

科目名：社会福祉援助技術論 I				担当教員 氏名： 中村 尚紀	
単 位	開講時期(年次・期)	科目の区分	授業方法	(卒業要件) 必修/選択	備考
2	1年次 前期	専門必修科目	講義	必修	社会福祉士基礎受験資格 福祉心理士
授業科目の学習教育目標の概要：				キーワード	
ソーシャルワーカー(社会福祉士など)が現場で実践を展開するために必要な援助技術について学ぶ。事例を検討しながら相談援助の実践技術を習得していく。				ソーシャルワークの価値と倫理、相談援助の理念、専門職倫理とジレンマ	
授業における学修の到達目標					
学習教育目標 (卒業認定・学位授与の方針との関連)		自己形成を進める行動目標 (福短マトリックスで示される番号)		1. 2. 3. 5. 6. 7. 8. 9. 10	
A 知識・理解力		総合的かつ包括的な相談援助の理論と知識を理解することができる。			
B 専門的技術		実践現場で展開する援助技術が活用できる。			
C 論理的思考力		ソーシャルワーカーが直面する問題や課題について、複眼的論理的に分析できる。			
D 問題解決力		ソーシャルワークの価値と倫理を元にして、当事者を支援することができる。			
G 倫理観		ソーシャルワークの倫理綱領を理解し、援助実践に反映できる。			
成績評価の方法： 以下の方法により評価し、学則および履修要項に従い、60点以上を単位認定とする。					
テスト： 40 %	レポート： 60 %	発表： %	実技試験： %	その他： 0 %	
特記事項：					
テスト・レポート・発表・実技試験等の実施時期： 予習レポート、講義の中間・後半にまとめと振り返りを予定している。					
課題(試験やレポート等)に対するフィードバックの方法： レポートはABCD評価、試験は点数を付けて返却する。					
授 業 計 画			準備学習(予習・復習等)		
			学習内容	学習に必要な時間(分)	
①社会福祉士の役割と意義			【復習】レポート	【予習】120分 【復習】120分	
②相談援助の概念と範囲 ソーシャルワークの形成過程			【予習・復習】レポート	【予習】120分 【復習】120分	
③相談援助に係る専門職の概念と範囲Ⅰ 児童福祉司			【予習・復習】レポート	【予習】120分 【復習】120分	
④相談援助に係る専門職の概念と範囲Ⅱ 社会福祉主事			【予習・復習】レポート	【予習】120分 【復習】120分	
⑤相談援助に係る専門職の概念と範囲Ⅲ 福祉事務所の現業員			【予習・復習】レポート	【予習】120分 【復習】120分	
⑥相談援助に係る専門職の概念と範囲Ⅳ 身体障害者福祉司			【予習・復習】レポート	【予習】120分 【復習】120分	
⑦相談援助の理念Ⅰ 人権尊重			【予習・復習】レポート	【予習】120分 【復習】120分	
⑧相談援助の理念Ⅱ 権利擁護			【予習・復習】レポート	【予習】120分 【復習】120分	
⑨相談援助の理念Ⅲ 尊厳の保持			【予習・復習】レポート	【予習】120分 【復習】120分	
⑩相談援助の理念Ⅳ 利用者本位			【予習・復習】レポート	【予習】120分 【復習】120分	
⑪相談援助の理念Ⅴ 自立支援			【予習・復習】レポート	【予習】120分 【復習】120分	
⑫相談援助の理念Ⅵ ノーマライゼーション			【予習・復習】レポート	【予習】120分 【復習】120分	
⑬相談援助の理念Ⅶ 社会的包摂・社会正義			【予習・復習】レポート	【予習】120分 【復習】120分	
⑭専門職倫理と倫理的ジレンマ			【予習・復習】レポート	【予習】120分 【復習】120分	
⑮ソーシャルワークに係る各種の国際定義			【予習・復習】レポート	【予習】120分 【復習】120分	
使用テキスト：「新社会福祉士養成講座 相談援助の基盤と専門職 第3版(中央法規)」			その他参考文献など：		
受講上の留意点(担当者からのメッセージ)： 疑問点や分からないこと等はいつでも講師に相談してください。					